「第26回北信越ブロック視覚障害者サウンドテーブルテニス大会」報告

石川県視覚障害者サウンド　テーブル　テニスクラブ　部長　田辺英雄

10月21日と22日の両日、福井県鯖江市にある神明健康スポーツセンターで「第26回北信越ブロック視覚障害者サウンドテーブルテニス大会」が、北信越５県から選手43名と審判委員、並びに、ボランティア総勢90名を越す方々で会場は熱気にあふれていた。

その日の午後2時から個人戦の戦いが始まった。

石川県からの参加選手は、田辺英雄（たなべ　ひでお）・開田正一（ひらきだ　しょういち）・小坂雅博（こざか　まさひろ）・北川歌子（きたがわ　うたこ）・田村正樹（たむら　まさき）・豊田上志郎（とよだ　じょうしろう）の計6名と審判長の坂本佳子（さかもと　よしこ）・スポーツドクターの志賀英明（しがひであき）の9名が参加した。

個人戦に出場した田辺・田村・豊田は、残念ながら決勝トーナメントには進むことができなかったが、開田は、長野県の住吉選手との決勝戦となり、昨年と同じく2位に終わった。「…残念。」

一方、男女混合のアイマスクなしの部では、石川県の北川と小坂が優賞決定戦に進み、全国大会で何度も優勝している北川が圧勝！「石川県が、ワン・ツーを取るとは。最高です…」

22日は団体戦で、残念ながら準決勝戦で優賞した長野県チームに破れて、今回は3位に終わった。

　今大会は、台風21号のために雨風が強く帰りの電車は少し遅れ、帰る電車のことを心配しながらの大会であったが、全員怪我もなく家に帰宅することができた。来年度は石川県開催となるが、一人でも多くの参加をいただくためにも、クラブ委員一同、大会成功に向けて頑張りたいと思う。

石川ｓｔｔクラブは、来年度の北信越石川大会に若い方の入部をお待ちしています。

成績は下記のとおりです。

男子Ａ　アイマスクあり　　　1位　住吉　実（すみよし　みのる）　　　長野県

2位　開田　正一（ひらきだ　しょういち）石川県

3位　塘添　誠次（とうぞえ　せいじ）　　富山県

女子Ａ　アイマスクあり　　　1位　住吉　冬子（すみよし　ふゆこ）　　長野県

2位　長谷川　由美（はせがわ　ゆみ）　　新潟県

3位　徳市　和美（とくいち　かずみ）　　富山県

男女混合Ｂ　アイマスク無し　1位　北川　歌子（きたがわ　うたこ）　　石川県

2位　小坂　雅博（こざか　まさひろ）　　石川県

3位　加藤　璃乃（かとう　りな）　長野県

団体戦　　　　　　　1位　長野県Ｂ　住吉　冬子　前川　怜子　武藤　文子　坂田　和代

2位　富山県Ａ　塘添　誠次　太田　蓉子　徳市　和美

3位　石川県Ａ　北川　歌子　小坂　雅博　開田　正一